

《平成 25 年度 留学生歌舞伎鑑賞会を実施しました》

- (1)日 時：平成 25 年 7 月 19 日（金）
18：30～ 21：15
- (2)内 容：留学生歌舞伎鑑賞会
・『芦屋道満大内鑑』鑑賞
※解説（日本語）付き
- (3)会 場：国立劇場 大劇場
(東京都千代田区隼町 4－1)



(4)参加費用：参加料金は本協会にて負担しました。

(5)参加人数：25 名

※ 中国：14 名、ベトナム：4 名、台湾：3 名、韓国：2 名、
カンボジア：1 名、スリランカ：1 名

(6)実施状況：

国立劇場で行われた歌舞伎鑑賞教室に、首都圏で学ぶ留学生の皆さん（25 名/6 ヶ国・地域）をご招待しました。

まず最初に「歌舞伎の見方」についての解説を、本編の劇中にも登場する役者さんから受け、その後『芦屋道満大内鑑』を鑑賞しました。

解説では、昇降したり回転したりする大規模な舞台装置や小道具の使用方法、BGM となる楽器の演奏等が披露されました。

実際の劇中の一番の見所である一人二役の早替りの場面や、障子に筆で和歌を書く「曲書」の場面では、大きな拍手を送りながら、皆さん楽しんで鑑賞している様子が見られました。歌舞伎を初めて観たという方が多く、大変すばらしかったので、この鑑賞会をきっかけに歌舞伎を好きになった、もう一度観たい等の感想を聞くことができました。

終了後にご協力いただいたアンケートでも、ほぼ全員の方より「大変よかった」、「今後もこの企画を是非続けて欲しい」とのご回答をいただきました。